

CAR Navigation



夕刻に遠慮がちに響き始める虫の音が、夏の終わりを告げています。

晩夏から初秋へ。

嫌になるほど暑い日々も、終わりを迎えようとしていると思うとちょっと名残おしくなりませんか？

トピック Topic SURFPOINT v2.0 2008年9月1日発売!!

➡ ますますぐ利用の可能性が広がります

『SURFPOINT v2.0』では従来の『SURFPOINT』の高い精度に、判定の柔軟さと広い収録範囲が追加されました。

- 日本国内のインターネットユーザー全てを網羅
- 全てのIPアドレスを判定可能
- 市区町村まで位置特定が可能

弊社ではこの新商品を、コンテンツ配信制御やリスクベース認証といった高度なアプリケーションの土台を支えるIP Geolocationデータベースとして各社様にご提案いたします。

SURFPOINT™ v2.0で可能になること

マーケティング

Web上のエリアマーケティングを強化
都道府県判定率の向上と市区町村判定の導入によって、エリアターゲティングを強化！企業からのユーザーに対してもエリアターゲティング可能に。

各種APIとのマッシュアップが容易に
緯度経度データ搭載だから、APIとマッシュアップして魅力的なコンテンツを簡単に作成可能に。

不正防止

アカウントのなりすまし利用など不正検出を強化
緯度経度データを用いてネットバンキングやECショップ利用時のユーザー所在地の動きを検出。不正利用の検出ロジックとして活用可能に。

プロキシサーバー利用アクセスを判別し、不正アクセスのリスクを検出可能に。

コンプライアンス

確実なデジタル著作権管理の実現
企業ユーザーの位置情報が分かるため、より厳格な配信制御が可能に。

ネットワーク・セキュリティ

不正なトラフィックをシャットアウト
地域情報を含めた詳細なトラフィック分析が可能に。

国外からのトラフィックに対して、遮断もしくは帯域制御するための判断基準に。

➡ SURFPOINT v2.0 を **無料** で体験できる! **どこどこJP** をお試しください。

SURFPOINTデータを搭載し、Webサイトをユーザーの地域ごとに切替できるASPサービス『どこどこJP』も『SURFPOINT v2.0』に対応します。
『どこどこJP』API版は、個人でのご利用は無料です。ぜひお試しください!

- 『どこどこJP』API版の詳細は <http://www.arearesearch.co.jp/web/docodoco/> からどうぞ
- すぐに使いたい方は <http://api.docodoco.jp/regist.cgi> へどうぞ
- お問い合わせは info@arearesearch.co.jp または **03-3243-1070** まで



CAR
STAFF

IP Geolocationのスペシャリスト集団 IP事業部
開発担当 曾根 裕也

知らぬ間に...

CARのコア技術であるIP Geolocationを世に広げていく使命を担うIP事業部の一員です。何事にもマジメな曾根さんは体力作りにも余念がなく、サッカーにバドミントンに燃えています。写真好きな曾根さんの影響か、CAR社内にカメラブームがおこっています。そんな曾根さんからIP Geolocationにかける思いを一言：

「情熱を内に秘め、さりげなくIP Geolocation技術を広めていき、知らぬ間に影響を与えたい。
目標は"情熱大陸"に出演すること!」

“各サイト運営側とのコミュニケーションツールとして、
サイトを盛り上げることに役立っています”

導入メリット

- ◆ユーザーの反響を可視化することで、サイト運営側がやりがいを感ぜられるようになった
- ◆解析結果から、広告企画やアクセス数を増加させるためのヒントを得ることができる
- ◆ウェブを理解し効果を測定する手段になっている

株式会社 扶桑社 様

<http://www.fusosha.co.jp/>

【会社プロフィール】

1987年に設立されたフジサンケイグループ傘下の総合出版社です。エンタメ情報から文芸、生活実用・ノンフィクションや社会評論まで幅広いジャンルを取り扱っておられます。

ESSEやSPA!などの人気雑誌を手がける株式会社扶桑社様では、2007年3月から株式会社リンク(<http://www.at-link.ad.jp>)の「イージー・ログアナライザー」(サイバーエリアリサーチ提供)を導入いただいています。

ログ解析導入で、ユーザーの反応を簡単に可視化することが可能になり、サイト運営の活性化が実現しました。その結果、サイトへのアクセスも順調に増加しているということです。

低価格でも高機能なログ解析

Q 「イージー・ログアナライザー」との出会いは?

A 2006年にそれまで雑誌ごとに別々だったサーバーを統合する時、株式会社リンク様のホスティングサービスの利用を開始しました。このタイミングでアクセスログ解析を探していたところ、リンク様のオプション機能である「イージー・ログアナライザー」をご紹介いただきました。

それ以前は自社で独自にログを解析していましたが、アクセス数などの基本的な数字しか追えていませんでした。

Q 「イージー・ログアナライザー」をご導入いただいた決め手は何でしたでしょうか?

A 他の複数のツールと比較検討しましたが、やはり**価格がお手ごろだったのは大きい**です。導入検討当初は月間数十万PV程度で、その後アクセス数は増えたのですが、どちらの条件で比較しても他社よりかなり低く抑えられました。また、**低価格であるにもかかわらず、機能性は十分**でした。

ユーザーの反応を可視化して次に生かす!

Q 解析結果をどのようにご利用ですか?

A 当社のサイトは雑誌ごとに分かれていて、各編集部がサイトを利用して情報発信を行っています。解析結果をうまく編集部に伝えることが、編集部のモチベーションを上げることに繋がっています。いわば**編集部とのコミュニケーションツールとして、サイトを盛り上げるのに役立**ています。

2008年4月に『マリカ』という女性向けコミック誌を創刊するに当たり、この雑誌の認知度アップを目指して編集部メンバーのブログを作成しました。
(<http://www.fusosha.co.jp/malika/>)

ブログ読者を増やすには、まめな更新が重要です。多忙な中でブログを更新してもらうためには、**ログ解析でアクセスや反響を可視化することによって、ブログ執筆者である編集部員にウェブサイトへのやりがいを感ぜてもら**うことが大切だと考えています。

このため、どんな記事をアップするとアクセスが増えるか、どの時間帯に記事が読まれているか、そしてアクセス数の伸びのグラフなどをレポートしています。これらの**解析結果は、ブログの記事内容を考える参考**になると喜ばれています。

他にも、直前閲覧サイト(リファラー)を利用して、どんなところからユーザーが誘導できるのかを探っています。

一時期、アクセス数が急増したことがありました。リファラーを見たところ7割がmixiからきていて、マリカとアーティストのコラボレーション企画がmixiニュースで取り上げられたことが原因だったことが分かりました。また、マリカに執筆している作家のサイトにリンクを貼ったところ、そこからのアクセスが増えたことがわかりました。

リファラーの分析結果から、**編集部がプロモーション企画を考えたりアクセス数増加の手段を探したりする上で大きなヒントを得る**ことができます。

編集後記

渓流沿いのハイキングコースを歩くと、川に近づくだけで冷気が漂ってきます。エアコンの風には弱い人も、川からの冷風には心地よさを覚えるはず。緑に包まれてほっと一息つける時間をすごせます。(木)



業務管理グループ 情報システムチーム 石上 展道 様
デジタル事業推進チーム チームマネージャー 梶原 治樹 様

イージー・ログアナライザーを使い続けるワケ

Q 「イージー・ログアナライザー」を使っていて、一番よかった、と思うところはどこでしょうか?

A ログ解析の機能としては、

- ・ログ解析結果を、簡単にレポートにして抽出できる点
- ・結果表示がグラフィカルで分かりやすく、画面をすぐに理解できる点

が良いと思います。

また、以下のようなサポートもすばらしいです。

- ・使い方が分からないときに、担当営業がすぐに来て説明や相談に応じてくれる点
- ・機能の修正などの要望に迅速に対応してくれる点

これからのログ解析の役割

Q 今後Webサイトにおける施策や志向など具体的に何かお考えでしょうか?

A 紙媒体とウェブとの融合を目指しています。サイト自体を広報宣伝目的に用いるだけでなく、クロスメディア広告や通販、コンテンツ販売を組み合わせ、事業化を見据えたサイトづくりを行っていきたく考えています。

一般に出版業界は、紙とウェブが競合することを恐れる傾向があるのですが、当社ではこの二つは共存すると考えています。ウェブをツールとして使うためには、きちんとウェブを分かった上でPDCAサイクルをまわしていく必要があります。また、紙媒体では販売後も追跡してPOSデータを取りマーケティング分析を行っていますが、ウェブサイトではまだリアルタイムで追跡ができていません。**ウェブの理解と効果測定という点でアクセスログ解析は重要な役割を担**っていると感じています。今はまず、経験値を上げる段階ですね。

CAR Navigation

二十四節気では大寒を過ぎ、立春へと移り変わる季節です。層の上ではもう春、なんて言葉が聞きますが、ちっとも春ではなく、むしろ最も寒い頃。それでも、花が咲いているとなんともなく、真冬から花開く、気が早い水仙が、冬空に、明かりをともしています。

トピック エリアターゲティング活用塾開催!

WEBサイトの可能性にお気づきですか?

「現状のサイトに少しだけ手を加えて売上に貢献!」を実現するソリューション、それが『**エリアターゲティング**』です。これまでに『エリアターゲティング』で様々な課題を解決した実例のご紹介から、業種別のエリアターゲティング活用提案まで、『エリアターゲティング活用塾』では徹底講義!

日時:2009年1月20日(火) 17:30~20:00(17:10開場)
会場:南青山ClubHouse(クラブハウス)会議室 大会議室
お問い合わせ:TEL 055-991-5544 E-mail info@arearesearch.co.jp
詳しくはこちら http://www.arearesearch.co.jp/information/0901_seminar.html

エリアターゲティング活用塾は定期的に開催いたします

次回以降の予定
@南青山ClubHouse(クラブハウス)会議室
2009年 2月17日(火) 17:30~20:00
3月18日(火) 17:30~20:00
4月16日(火) 17:30~20:00

お知らせ



お年玉キャンペーン実施中

最大で現金1万円が当たる!

いつもIPひろばをご愛用頂いている感謝をこめて、「お年玉キャンペーン」を実施中です。IPひろばにアクセスし、登録するだけで、

最大で現金1万円が当たるチャンスです。

ぜひご応募下さい!

詳しくはこちら <http://www.iphiroba.jp/info/081219.html>
2009年1月31日までの期間限定です。ご応募はお早めに!

★ IPひろば 広告募集中

国内No.1のWhois検索サイト「IPひろば」で広告を募集中!

月間約135万PVの「IPひろば」の広告は

月額315,000円です...が、

この CAR Navigation をご覧のお客様には

月額210,000円でのご提供となります。

この機会をお見逃し無く!!

詳しくはこちら(こちらのページは通常価格表示となっております、お問い合わせください)
<http://www.arearesearch.co.jp/information/081211.html>

チャンス!!



CAR
STAFF

CARを裏からサポート

管理部 部長 西野 正恭

表舞台には立たないながらも、CARをサポートする管理部長の西野さん。数字や契約書と奮闘しつつ、会社を裏から支えています。CARビール党のトップの座を社長や取締役の遠藤さんと競っているとか? そんな西野さんから一言

『表舞台に立たないながらもビールの味をサポートする泡のように、きめ細かく滑らかに振舞いたいものです。』

きめ細かく滑らかに...

ログ解析を活用してWEBサイトを充実させ 業務全体を改善する

裾野市役所 様

<http://www.city.susono.shizuoka.jp>

～ WEBサイトの充実による事務の簡略化が、結果的に市民へのフィードバックにつながる ～

裾野市では、WEB 上での市民サービスの提供に力を注いでおられます。2008年7月のサイトリニューアルでは、ユーザビリティの高いサイトにするためにデザインを刷新。あわせてサイトの有効活用と継続的な改善のために「ららくログ解析」を導入されました。



【プロフィール】

富士山のふもとに広がり東西に箱根外輪山と愛鷹連山を望む豊かな自然に囲まれた静岡県東部の市で、交通の便もよく工業も盛んです。

富士山
(水ヶ塚から)



インタビュー:

企画部情報システム室 木原慎也 様 企画部生き生き広報室 中原義人 様

導入メリット

- ◆ サイトでの情報発信の効果を実感できる為、サイト運用のモチベーションが上がった
- ◆ 解析結果を活用してWEBサイトを充実させることで、事務の簡略化が可能になる

グラフィカルで分かりやすい 「ららくログ解析」

Q 「ららくログ解析」との出会いとは?

A 以前にTOKAI※から、地元企業のソリューションとして紹介がありました。

- サイトリニューアル時にアクセス解析の必要性を感じていたこと
- 機能面が魅力的だったこと

が導入の理由のひとつです。

※(地域密着でインターネット接続サービスを提供する静岡県の主力ISP)

Q 初めて「ららくログ解析」を知った時の率直な感想をお教え下さい。

A 「無料ツールがあるのに、有料サービスを使う価値はあるのか?」と始めは感じました。でも説明を聞いて納得し、使ってみて機能が充実していることと、結果がグラフィカルで使用感が良く、欲しい情報が一通り手に入ることが理にかなっていると思いました。

解析結果の活用でWEBサイトを充実させ、 最終的に業務全体の改善を

Q 「ららくログ解析」の結果を元にWebサイトの変更をしたことはございますか?

A ログ解析結果=市民のレスポンスと捉え、まずはよく見られているコンテンツから改善に着手し、裾野市役所サイトには「見たい情報がある」というイメージをつけていきたいです。

- **より使いやすい:** アクセスが集中しているボタンの表示位置変更やリンク先ページの内容を充実化。
- **人気コンテンツの充実:** 「地域別」のアクセス状況で、全アクセスの3割程度を占める他県からのアクセスが観光情報ページに集中する事を把握。季節ごとのイベントを追加するなどコンテンツを増強。
- **ニーズの把握:** 組織名が分かる「組織別」メニューから、他の市役所からの関心も高いこと、「地域別」メニューから市民以外の閲覧も多いことを把握。

Q 現状のサイト改善の他にも解析結果をご利用されていますか?

A 導入の大きな効果は、市役所全体でサイトを活用するモチベーションが上げられることです。

裾野市では、サイトにアップしたい各部署の情報を、広報で集約して管理しています。

ログ解析によって「情報更新すると、これだけ効果がある」ということを可視化して各部署に情報共有し、情報の提供を促す働きかけができるようになりました。

Q ログ解析の実施の最終目的は?

A 解析結果をもとにWEBサイトを充実

↓

市民サービスのWEB上での実施・情報発信の強化

↓

問い合わせの削減による事務の簡略化

が可能になります。これにより他業務にかけられる時間が増え、結果的に市民へのフィードバックにつながります。

編集後記

CAR本社がある三島市では、積もるほどの雪は稀。冬の雨は冷たくて沈みがちですが、雨雲の向こうの富士山に雪が冠っていることを思うと、冬の雨にも、いいところあるなあと思います。青空には真白い富士がよく映えます (木)